

向島秀蓮小中学校

2年目の挑戦

生徒が9年後なりたい自分になるために

開校2年目の向島秀蓮小中学校では、生徒の9年後の姿を見据えて日々実践をしています。卒業時の「出口保障」のために、義務教育学校9年間で何ができるのか。近年中に「秀蓮独自カリキュラム」の作成を目指して、9年間でカリキュラムマネジメントを行っています。

独自カリキュラム作成に向けて、今年度は9年間の教科部会を中心とした研究スタイルに変わりました。縦のつながりを意識して、前期課程と後期課程の教職員がより一層力を合わせています。また、5年生以上のTeam stageから教科担任制で学習指導を行っています。

「9年後なりたい自分になるために」

私たちの挑戦はまだ始まったばかりです。

研究主題について

学校教育目標の「未来を拓く力」とは、生徒が自分の夢を実現させて、「なりたい自分になること」であると考える。夢の実現の過程では、自己表出力や、課題解決力が必要となる。そこで、本校の研究では9年間かけて「自ら考え表現する力の育成」を目指すこととする。さらに「自ら考え表現する力」を育成するための資質・能力を「発信する力」「コミュニケーション力」「考える力」の3つに焦点化している。また、「共に学び合う授業」を実践していくことで3つの資質・能力を伸ばし、「自ら考え表現する力」の育成を目指している。

学校教育目標

一人一人の人間性を高め、未来を拓く力の育成

3つの資質・能力

発信する力

コミュニケーション力

考える力

研究主題

「自ら考え表現する力の育成」9年間構想
～共に学び合う授業を通して～

- ・令和2年度 文部科学省「これからの時代に求められる資質・能力を育むためのカリキュラム・マネジメントの在り方に関する調査研究」指定
- ・京都市教育委員会「『主体的・対話的で深い学びの実現に向けた実践研究事業』」
- ・堀川高校S S H〔科学技術人材育成重点枠〕

本校研究について

自ら考え表現する力の育成

9年間構想

～共に学び合う授業を通して～



京都市立
向島秀蓮小中学校

京都市立向島秀蓮小中学校
〒612-8141 京都市伏見区向島二ノ丸町151-28

☎075-611-3346 FAX 075-611-1214

向島秀蓮

3つのチャレンジ

01

9年間教科部会

- ✓教科部会ごとにテーマを設定
- ✓研究授業の指導案検討・事後検討会
→短時間・少人数の話し合い
- ✓9年間のカリキュラムマネジメント
→9年間で何ができるのか？の研究

秀蓮授業づくりスタンダード

02

秀蓮授業づくり3ステップ

- ①生徒のふりかえりを具体的に書いて想定する。
→つけたい力と生徒の姿を明確化
- ②ふりかえりにいたるための「問い合わせ」
をつくる。→問い合わせとふりかえりの整合性check
- ③学習活動を考える。

03

新資質・能力指導案

- ✓参観者目線のミニマムさ
→A3サイズ1枚
- ✓本校の考える3つの資質・能力を育成するための工夫を明記

9年間教科部会

テーマ

国語科

「書く」ことが学びの核になるのではないか？

英語科

思考を伴うコミュニケーション活動の展開
「考えながら聞く」「考えながら話す」
「考えながら読む」「考えながら書く」
力の育成

社会科

The "思考力"～言語化～

音楽科

心が動いた瞬間の共有を
軸とした
授業デザイン

保健体育科

振り返りでの言語活動による
技能改善へのアプローチ

算数・数学科

思考を深めるための
学習のめあて、問い合わせ

図画工作・美術科

形や色に思いをこめる
授業づくり

1組

かかわり合いながら
豊かに表現する子の育成

日本語教室

「主体的に学ぶ」ための
日本語力の育成

生活・理科

ステージごとに重点化した
授業構築による9年間を
見据えた深い思考力の育成

技術・家庭科

1人で生きていくための
最適解を見つける
力の育成

特別の教科 道徳

子どもが○○したくなる
「問い合わせ」作り

LD等通級教室

Ordermadeの学びが
自信と意欲に

向島秀蓮の研究についてのMovieはコチラ

映像内の全ての写真や文の転載はご遠慮ください。
無許可の転載、複製、転用等は法律により罰せられます。

<http://www.edu.city.kyoto.jp/hp/mukaijimashuren-sc/movie/2020kenkyu.mp4>

